



マスコットキャラクター
ミタネっこ

種まき通信



第58号 編集・発行：田根地区・地域づくり協議会
2024.3 〒526-0273 長浜市高畑町316-1 TEL74-1450



昨年4月から始まった上草野地区の様子

コープの移動販売 2/26 始動！
あったか便

去る二月二十六日(月)から生活協同組合コープしがによる移動販売「あったか便」が田根地区内を駆け巡っています。

月曜日の午後は「木尾町」

「上野町」「小室町」。

水曜日の午前は「谷口町」

「北野町」「池奥町」「瓜生

町」「田川町」「須賀谷町」

木曜日の午前は「黒部町」

「力丸町」「野田町」「高畑

町」そして「まちセン」です。

詳しい滞在時間や停留場所は、

二月に各自治会を通じて各戸に

配布されていますのでご確認ください。

販売される商品は、出来立て

の総菜や刺身、野菜、肉など三

百から四百品目もあるそうです。

実際に見て、手に取って、選ん

で面白い物ができます。

生協の組合員でなくても誰で

もご利用いただけます、事前登録

などにも必要ありません。

すでに昨年から余呉や上草野で実施されていて、今回、田根を含め伊香具や杉野、高時、びわ、神田、西黒田で一気に実施されることになりました。

去る二月七日には、市役所で市と社会福祉協議会、コープしが、地域づくり協議会が四者協定を結びました。

この移動販売は、単に買い物支援というだけでなく、高齢者サロンの役割や見守り機能もあり、さまざまな交流の場になっているそうです。

楽しい買い物を通して、安全安心のまちづくりができればと思います。



連携協定締結式(2/7)の様子(市役所にて)

不思議なご縁で海外へ

田根からボストンへ

四年前、田根の古民家が解体されました。
とても大きくて立派なお家でしたが、空き家になっていました。

ところがこの空き家の価値に気付いた方が、解体して移築することを計画されました。そしてその行先は、なんとアメリカ東海岸のマサチューセッツ州ボストン。

解体後、一旦高島市できれいに整備され保管されていたが、いよいよ海を越えて再建築が始まったという知らせが、昨年末に地協の前代表理事のもとにありました。
連絡者はマサチューセッツ工科大学の元教授。二〇数年前に学生たちと田根を訪れ、この古民家でワークショップをされています。

ただ、今回この古民家がボストンに移築されることには

一切関わっておられません。どうしてこの移築を知ることになったか、これこそが「不思議なご縁」なのです。

教授には建築に携わっているご息がいて、こんな会話が合ったそうです。

「今度日本の古民家をボストンに移築する仕事をする事になった」

「日本のどこ？」

「滋賀県」

「滋賀県のどこ？」

「長浜市」

「長浜市のどこ？」

「田根」

「えええ、田根のどの家？」

というような会話が（もちろん英語で）あって、二〇数年前に訪ねた家が、時を経て、海を越えて、息子の手で再建築されることを知り、前代表理事に連絡されてきたということだそうです。



田根で解体中の古民家(R2.4)

この古民家は、ある法人のホールとして再利用されるそうです。
湖北地方の古民家は「余呉型民家」と称され、とても貴重な建築物だそうです。
確かに空き家は課題の一つですが、一方では魅力にもなるという好例です。古いからと言って取り壊すのではなく、古い価値を見直すことも必要ではないでしょうか。



ボストンで再建築中の古民家(R5.12)

※ アメリカでも紅白幕なんや



田根まちセンからのお知らせ

2024
3月

令和6年度「タネまき祭り」5月26日(日)に開催

内容(予定)

- 文化芸術作品の発表
 - 人権のつどい
 - おさがりマルシェ
 - お楽しみ抽選会
- キテハマルシェと共催

募集

- 展示等の作品
- 各種団体等の事業
- 「おさがりマルシェ」の品物
- 当日のスタッフ



くわしくは
4月号5月号にて
お知らせします

お問い合わせは
お気軽にどうぞ

子ども学び座のようす(1月20日)



「新春かるた会」

参加者5人で相談をして、まず「国旗かるた」をしました。読み札には国旗やその国について書かれてあり、取り札は国旗でした。もりあがりました。

百人一首では、取りたいと思っていた得意な札をほかの人が取ったり、なかなか見つからない札が目の前にあったり、ワイワイと楽しい時間をすごしました。

「毛糸で
ポンポンをつくろう」
まちセンにはいろんな色の毛糸があります。好きな色を選んで、ポンポンメーカーにくるくるくると巻いて、はさみでチョコキチョコキと切って、ギュッとしばって、はさみで形を整えてできあがり。
(↓作品写真)



いすを新調しました

研修室のいす12脚を新たに購入しました。

背もたれの部分が白色で、座面が紺色、軽くて動かしやすい椅子です。

使わないときは積み重ねておいておくこともできます。

ぜひご利用ください。



R6年 3月 休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

赤色が
休館日です

田根まちづくりセンター

開館時間:8時30分~17時15分

(夜間使用がある日は夜間もスタッフ在中)

休館日:月曜、第1・3日曜、祝日、年末年始

〒526-0273 長浜市高畑町316-1

TEL 0749-74-1450

FAX 0749-74-1445

✉ tane-machisen@zc.ztv.ne.jp

気軽に声掛けてください！

堀田雅史の活動報告

東京大学FS 発表会



3月20日、22日にかけて東京大学の学生が5名来訪し、3月21日夜に今年度の活動の報告会を行う予定です。今年度のテーマは「共創企業の創出」という難しいテーマ設定をしており、悪戦苦闘しております。共創企業とは、地域で活動してくれる企業のことです。学生たちは過去2回来訪し、現地にある資源や皆さんの想いなどを聞き、様々な案を考えてきました。なかなか企業さんとのコンタクトが取れない中でも頑張って行動していたのが印象に残っています。

最終報告の内容はまだ私には届いておりませんが、どんな形になるのか今から楽しみにしております。

地域の方はもちろん参加自由ですので、別の機会にご案内したいと思ひますのでぜひご参加ください。

2月14日〜18日まで、多くの大学生が我が家に遊びに来ました！昨年の夏に初めて田根に来てくれた学生や、何度も来ている学生、今回初めて来る学生など多くの方が集まりました。※この原稿は来訪当日に作成しています。今回の来訪では、地元の方と交流したり、長浜市の企業さんを見学します。3日目にはスキー・スノーボードを行うとのこと。我が家に滞在している時は、switch、桃太郎電鉄の勝負をする学生もいれば、レポートを書いている学生、思い思いにのんびり過ごしています(笑)

怒涛の1週間になりますが、少しでもこの地域に愛着を持ってもらえるよう羽を伸ばしてもらえればと思います。

※麻雀をやりたいというリクエストが多いです。私は出来ませんので、次に学生が来る機会があれば、麻雀が出来る方はぜひ我が家にお越しください。

堀田 雅史 ほった まさし

1986 年、埼玉県桶川市で生まれ、群馬県東吾妻町で育ちました。
趣味は、サッカーとフットサルです！

編集後記

先月号で案内した高校生の地方留学プロジェクトですが、参加高校生を集めるのに悪戦苦闘している状況です。。プロジェクトメンバーの学生たちも改めて企画の練り直しや、高校への声掛けを頑張ってくれています！

毎週遅い時間にオンラインミーティングを行っているので、その頑張りが何らかの形で報われるように、私もサポートしたいと思います！

話に変わりますが、私の妻が3月で専門学校を卒業します。当初は3月末には長浜に来る予定でしたが、関東で更に勉強をしたいとのことで、6月頃に引っ越してくることになりそうです。

メール:m.hotta0613@gmail.com

LINE ID:m.hotta0613

Instagramアカウント:tanemasa2022